

録	長	副長代理	専門監	課	担当
[Redacted]					

担当: せしけのじつじょう

東部健康福祉センターとの打合せ

平成22年9月16日(木) 15:00~16:30 県庁西館9階 くらし・環境部会議室

廃り課: [Redacted]  
東部HC [Redacted]

1 事務連絡

(1) 不法投棄発見件数について

- 分析の結果、1t未満の微小案件が増えている。
- 微小案件を除くと昨年並み。

[Redacted] パトロール委託の精度が上がっていると考えられる。

- いきなり倍増となる理由としてパトロール委託精度以外の外的要因があれば説明がつく。 (例=V字型景気回復) があれば説明がつく。
- パトロールの目的である [Redacted] については、 [Redacted] もできる。
- 件数を再検討し、東部健康福祉センター [Redacted] 又は [Redacted] から [Redacted] に説明・報告をお願いしたい。

(2) その他

- 9月21日(火)に [Redacted] 管理場所の測量を実施。当日、環境局内の測量に来る技術者がいないので、富士土木事務所に技術支援を依頼。
- 9月28日(火)に [Redacted] 実施。
- 支障調査は特記仕様書を作成中。10月~11月に契約予定。
- [Redacted] は10月27日(水)の予定。

2 個別案件

(1) [Redacted]

[東部HCからの状況報告]

- 平成21年12月4日付けの [Redacted]
- 併せて、 [Redacted] 及び [Redacted] における [Redacted] を求めた。
- 改善命令の履行がなされず、18条報告もなされていないため、9月8日に再度催告書を手交した。
- 9月13日、富士市からの連絡により9月11日~12日に焼却炉を使用したことが判明。
- 9月16日、富士市と合同で立入調査を実施。富士市は廃棄物対策課、環境課(ダイオキシン対策)及び土地対策課(都市計画法、違法建築対策)が連携して動いている。

[Redacted] 9月21日に測量実施し、前回測量結果からの変位の有無を確認。

[Redacted] 指導経緯の一覧を作成する。(別添)

【まとめ】

- [Redacted] を進める。(測量実施、指導経緯のまとめ)
- 焼却炉を使用させないよう指導を行う。

焼却炉が許可か否か、必要なものかどうかを確認を急ぐ。

(2) [Redacted] ; 別途報告

(3)

【東部HCからの状況報告】

- ・ 日金町解体現場は動きなし。
- ・ 伊豆山造成地下流の残土処分場では [redacted] の [redacted] が工事を行っており、完了寸前のところに [redacted] (でもある) が割って入り、工事を継続している。
- ・ [redacted] が持ち込んだ残土の中に木くずが混入されており、看過できないため聴取したところ、[redacted] の指示とのことであった。
- ・ 9月9日に [redacted] と面談したところ「[redacted] を任せてある」との弁であった。
- ・ [redacted] によると、日金町は有料老人ホームを運営する業者への売却計画があり、県介護保険課との相談をしているとのことであった。介護保険課に照会したところ相談の事実はなかった。
- ・ このように、関係者に振り回されている感がある。

【神奈川県からの情報提供】

- ・ 伊豆山造成地に放置された廃棄物の排出元の情報が提供された。
- ・ 可能な範囲で連携していく。

【まとめ】

- ・ 平成21年度に徴収した18条報告について疑義があることを理由に追加報告を求める。
  - ① [redacted] 解体工事に係る [redacted] と自社との関係を示す資料の提出。
  - ② [redacted] 解体工事に係る [redacted] と自社との関係を示す資料の提出。
  - ③ [redacted] 解体工事に係る [redacted] [redacted] 及び自社との関係を示す資料の提出。

3 その他

[redacted] の件。 [redacted] [redacted] [redacted] のため、撤去が滞っている。